

『第57回八丈島民大学講座』で本学教員の講座を開催します
(首都大学東京 八丈島民大学講座実行委員会 共催)

首都大学東京では、下記のとおり、八丈島民大学講座実行委員会と連携して、第57回八丈島民大学講座において本学教員による講座を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

【開催内容・日時】

(第1日): 9月11日(金) 午後7時30分～9時

「宇喜多家中に見る豊臣政権の実態」 首都大学東京 准教授 谷口 央(日本近世史)

〈概要〉 豊臣政権の崩壊については、一般には江戸幕府を創設した徳川家康の行動や能力で語られることが多いが、実態は政権自体の自然崩壊であり歴史的必然的なものでした。

そこで、本講演では宇喜多秀家家中を見ることから、豊臣政権崩壊の本質について解説します。

(第2日) 9月12日(土) 午後2時～3時30分

「もの忘れと認知症」 首都大学東京 健康福祉学部長 繁田 雅弘(精神医学)

〈概要〉 年をとるともの忘れが増えます。一方、認知症はもの忘れから始まります。

では、老化に伴うもの忘れと、認知症のもの忘れとは、どこが違うのでしょうか。

また認知症を起こす脳の病気にはいくつかの種類があります。それぞれの病気の特徴についても説明したいと思います。

【会 場】 七島信用組合 2階ホール (八丈町)

【主 催】 八丈島民大学講座実行委員会
首都大学東京

(後援) 八丈町教育委員会 南海タイムス社
(協賛) 七島信用組合

*入場は無料です。

問合せ先 首都大学東京大学院 理工学研究科
T E L 042-677-2578
F A X 042-677-2559